



555 VipavadeeRangsit Road, Chatuchuck 10900 Tel. 0 2553-8111, Fax: 0 2553-8222

プレスリリース/ PRESS RELEASE

第 95/2563 (Aor. 38) 号
2020 年7月24日

COVID-19の発生下においてもタイの食品セクターへの投資増加は タイへの信頼を反映している証 : BOI

2019年1月から2020年6月までの期間で海外およびに地元の投資家はタイで食品加工や飲料製造プロジェクトに総額188億バーツ（約6億米ドル）相当の116の投資促進申請を提出した（BOI）と述べた。

COVID-19がビジネスに与える影響にもかかわらず今年の前半だけでも約58億4,000万バーツ相当の投資申請が行われ、タイ国内や国際的な食品会社がタイの回復力に優れたイノベーション思考の食品セクターに自信を持っている事が示された。

これらの新しい投資は、調味料、植物ベースのタンパク質、半調理済みおよびに調理済みインスタント食品、冷凍肉や果物、サーモン加工品、クリケットパウダー、健康ドリンク、UHTヨーグルトなどの製品の製造も含んでいる。

タイは人口が約7,000万人で東南アジア第二位の規模を誇る経済国であり世界で最も求められている主食である米を含み、消費者需要を越える生産が出来る世界でも希少な国の一つである。同国はまたASEAN経済共同体の中心であり6億5,000万人の消費者を抱える貿易グループの一員だ。

「世界の台所」としても知られるタイの食品セクターはその地理的な位置、豊かな天然資源、最高品質の現地労働力、投資を重視した政府の支援策、そして品質と製品の安全性に対する評判に支えられている。

タイの美食のその絶妙な味は国際的な消費者に良く知られている。香り豊かなタイカレー、炒め物や激辛のトムヤムスープ等のタイ特有の料理は世界中の何万軒ものタイ料理レストランであっ、と言う間に平らげられている。

のCOVID-19危機に対する効果的な管理のおかげでタイの食品工場も閉鎖する事無く食品サプライチェーンは通常営業状態を保っている。世界経済停滞の中でも多くのタイの食品に対する国際的な需要は増加した。

5月の世界経済の深刻な混乱により商品全体の出荷量が減少したにもかかわらずタイの農業および農工業の輸出は2.5%増加した。冷凍およびに加工された果物と野菜の輸出は83%増加した。

商務省の貿易政策・戦略局の局長であるPimchanok Vonkorponによれば全体としてタイからの総出荷に対する食品輸出の比率は16%から22%に急上昇しCOVID後はこのレベルで推移するであろうとの事である。

とそして更にピムチャノク氏曰く、「間違いなく今後数年間で食品はタイの主力製品になるであろう」と。

タイの食品セクターでの成功事例には世界のトップ企業や地元の有力チャンピオン企業が含まれている。

チキンオブザシーやジョンウエストなどの象徴的な国際的ブランドのオーナーであり、今日では主要なシーフード生産者であるタイユニオングループは40年前の1977年の魚加工工場の買収から始まった。世界で販売されているマグロの5缶に1缶を供給する年間収益が40億ドルを超えるタイユニオンは2020年の第1四半期の売上は6%増加した。

「当社はタイの未来とタイの食品産業の未来を信じている。そしてまた我々は世界市場での機会も信じている。だからこそ我々は自信を持ってイノベーションと持続可能を筆頭に投資を行っているのだ」と同タイユニオン社長のThiraphong Chansiri氏は語る。

24カ国で事業を展開する味の素は1960年にグルタミン酸ナトリウムを製造するために同社初の海外工場をタイ国外に設立しタイ政府の支援を受けたタイ初の外国投資家であった。今日味の素はタイで11の工場を運営、7,000人を雇用し、インスタントラーメン、アスリート向けのアミノ酸ベースの製品、缶コーヒー、加工食品、冷凍食品の製造に進出しており国内外の市場でこれらを販売している。

タイに大規模な投資を行っている他の多国籍食品会社には、スイスのネスレや米国のカーギル、ケロッグ、マコーミック、日本の山森などがある。

10,000社あるタイの10,000の食品加工会社は安全で豊富な食品で信頼できるサプライヤーとして際立っている。タイはマグロの缶詰、パイナップルの缶詰、スイートコーン、ココナッツミルク、キャッサバ、そしてドリアンで世界第一の輸出国だ。タイの輸出は米と砂糖では世界第2位、そして鶏肉とエビではトップ5に入っている。同国はイスラム教徒の国では無いがハラル製品でも輸出量第9位の輸出国である。そしてすぐに食べられるインスタント食品ではその量世界第11番目のグローバルサプライヤーだ。

食品産業の収益はタイのGDPの20%以上を占め昨年の食品輸出額は合計で330億ドルに上った。

アジアのイノベーションハブになるという政府の「タイ4.0」戦略の下、ハイテク食品加工は政府が選択した促進する主要産業の1つだ。BOIはこのセクターの投資家に一連のインセンティブを提供しておりこれには最大8年間の法人所得税免除や投資家や主要な従業員が最大4年間国内に滞在できるようにする所謂スマートビザが含まれている。

更なる情報は下記までお問合せください

Thailand Board of Investment

Tel. +66 (0) 2553 8111

Website: www.boi.go.th
